

## 第3回 病理 検査研究班 班会議議事録

- 1 日時：令和4年12月12日（月） 18時 00分～19時 00分
- 2 場所：Web環境での会議
- 3 出席者：関口、森田、高橋、小島、細沼、今村、松本、三鍋
- 4 欠席者：遠山
- 5 議事内容

No 1

### 議案1. 2022年度第5回研修会について

日時：2022年2月10日（金） 18：00～19：00

会場：ZOOMを使用したWeb環境

テーマ：『がんゲノム医療における臨床検査技師の役割 ～今後の展望～』

講演1：「がん遺伝子パネル検査の現状と臨床検査技師の関わり方」

講師：鎌倉 靖夫（埼玉医科大学国際医療センター がんゲノム医療センター）

講演2：「がんゲノム医療における検査の留意点について」

講師：柿島 裕樹（国立がん研究センター中央病院 臨床検査科）

- ・司会は森田副班長が実施

### 議案2. 2023年度 第1回研修会について

時期：2023年5月 18：00～19：00 を予定

会場：Web環境 or 会場

テーマ：『薄切の知識を深めよう①』（仮）

講師：技師会員1名 メーカー1名

プログラム申請書は1月20日締め切り

- ・「薄切の基礎技術」について、小島班員に講師をお願いする。（30分間）
- ・メーカーは、サクラファインテックジャパン（or フェザー）に、マイクロトームや替刃に関する講演を検討。

### 議案3. 2023年度 第2回研修会について

時期：2023年7月を予定

会場：Web環境 or 会場（会場費・国際医療専門学校 30,800円）

テーマ：『薄切の知識を深めよう② 実習形式』（仮）

講師：技師会員1名 メーカー1名

プログラム申請書は3月20日締め切り

- ・「凍結切片作製基礎技術」について、松本班員に講師をお願いする。(30 分間)
- ・メーカーは Leica を検討。
- ・Leica にクリオスタット貸出を依頼。
- ・染色液、スライドガラス、染色バット等の備品類の準備や廃液類の処理について会場にも確認。

#### 議案 4. 2023 年度 第 3 回研修会について

時期：2023 年 9 月を予定 日臨技推進事業予定

会場：Web 環境 or 会場

テーマ：『デジタルパソロジー』（仮）

講師：技師会員 1 名 医師 1 名 非賛助会員メーカー 1 名

プログラム申請書は 5 月 20 日締め切り

- ・司会は関口班長が実施
- ・講師（技師）については、済生会加須病院の方に導入経験等の講演依頼を検討。
- ・講師（医師）については、千葉県医師に今後の展望等を含めた講演依頼を検討。
- ・メーカーについては、浜松ホトニクスを検討。

#### 議案 5. 2023 年度 第 4 回研修会について

時期：2023 年 11 月を予定 日臨技推進事業予定

会場：Web 環境 or 会場

テーマ：『病理・細胞検査研究班合同研修会』（仮）

講師：技師会員 3 名 医師 1 名

プログラム申請書は 7 月 20 日締め切り

- ・司会は関口班長が実施
- ・今年度に引き続き、病理・細胞・生理の 3 班合同研修会を検討。
- ・題材は甲状腺病変 or EUS-FNA に関して等を検討。

#### 議案 6. 2023 年度 第 5 回研修会について

時期：2024 年 2 月を予定

会場：Web 環境 or 会場

テーマ：『病理検査におけるインシデント・アクシデント』（仮）

講師：技師会員 4 名

プログラム申請書は 11 月 20 日締め切り

- ・講師は PCL ジャパン小澤氏の他、班員 2 名を検討。

**議案7. 各担当よりの報告**

会計：特になし

書記：特になし

生涯教育：特になし

精度管理：特になし

ホームページ：特になし

**その他連絡事項**

11月22日に運営委員会が実施された。投稿が少なく埼臨技会誌の発行が年2回になってしまったことが報告された。各研究班においては、年1回の投稿を期待する。

提出日 令和4年12月24日

文責：三鍋 慎也